

3月2日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		5,201.9		89.075		2,281.6		1,817.5	
High		5,299.0		94.760		2,419.9		1,874.5	
Low		5,182.9		88.305		2,258.1A		1,804.5	
Settlement		5,247.9		93.291		2,373.5		1,828.5	
Change		53.7		5.707		133.9		40.0	
AFP		\$10.00	\$16.00	¢ 20.00	¢ 30.00	\$5.00	\$15.00	\$20.00	\$40.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	5,390.45	5,313.90
Silver	94.620	-
Platinum	2,373.00	2,329.00
Palladium	1,820.00	1,782.00

コメント

Precious Metal
 金：横ばい、銀：下落、プラチナ：下落、パラジウム：下落
 中東での紛争激化を受けた「有事の買い」とインフレ懸念が支えとなり、金価格は一時スポット価格で1オンス=5434ドル台まで続伸し、1月末以来の5400ドル台を回復した。しかし、米経済指標の上振れによる利下げ観測の後退や米長期金利の上昇が、金利を生まないメタルの重石となり、取引終盤にかけては上げ幅を縮小。トランプ大統領が軍事作戦の長期化を示唆する中、地政学リスクと米金利上昇の綱引きが続く不安定な展開となった。

FX
 ドル円：上昇 ユーロドル：下落
 中東での紛争激化に伴う「有事のドル買い」に加え、米経済指標の上振れによる利下げ観測の後退がドルを押し上げ、ドル円は一時157.75円と約1カ月ぶりの高値を付けた。トランプ大統領が軍事作戦の長期化を示唆する中でドル指数は年初来高値を更新し、独歩高の様相を呈している。一方、ユーロドルはエネルギー価格高騰による欧州経済への悪影響が懸念され、1.1672ドルまで下落し年初来安値を塗り替えた。節目となる158円を前に伸び悩む場面もあったが、米10年債利回りの4.06%台への上昇がドルの強い下支えとなっている。地政学リスクと米金利上昇が重なり、為替市場ではドル一強の展開が鮮明となった。
 ドル円：157.39 ユーロドル：1.1688

3月2日 週の経済指標一覧													
	03/02 (月)		03/03 (火)		03/04 (水)		03/05 (木)		03/06 (金)				
USA	アメリカ・PMI (購買担当者景気指数・確報値) 02月	前	51.2	予	51.2	前	52.6	予	51.9	前	2.2万人	予	4.5万人
	アメリカ・ISM非製造業景気指数 02月	前				前				前	53.8	予	53.9
	アメリカ・小売売上高 01月 [前月比]	前				前				前	-	予	
	アメリカ・貿易収支 01月	前				前				前			
	アメリカ・雇用統計 02月 [非農業部門雇用者数・前月比]	前				前				前	13.0万人	予	6.0万人
	アメリカ・雇用統計 02月 [失業率]	前				前				前	4.3%	予	4.4%
Asia	マレーシア・BNM翌日物政策金利 03月	前				前				前	2.75%	予	2.75%
		前				前				前			
		前				前				前			
Europe		前				前				前			
		前				前				前			
		前				前				前			

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉					
2026/2/24	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)	
Long	28.4	326.6	2,044.3	1,006.3	
Short	7.8	129.7	1,065.7	703.0	
Net	20.6	197.0	978.7	303.3	
Change	1.3	-9.3	76.4	9.4	

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。